

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第25回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成27年7月14日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 3名（常務理事兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）
構成メンバー総数 13名

【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原市包括支援センター 1名
柏原市職員 2名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 4名（常務理事兼施設長・柏原寿光園副施設長
太寿副施設長・グループホーム管理者）
出席者総数 10名

【議題・式次第等】

1. 開会挨拶（施設長）
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）
5. その他

① 開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

本日もたいへんお暑い中、運営推進会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本年度2回目、通算では25回目の会議となります。今回も次第に従ってご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

② 前回の懸案事項の回答・報告

特にございませぬ。

③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告（別紙により報告）

特養担当者・・・

【入居者様の状況】

退居（3階西ユニット・女性・要介護5）

肺炎・食事摂取困難のために柏原病院に入院されていましたが、医療設備の整った環境での生活が必須となったため、6月後半に療養型医療施設に転院されることになりました。

入居 (3階西ユニット・女性・要介護4)

空床が1つできたことに伴い、選考会を開いた結果、待機順位1位の本氏を選考し、7/2に入居していただきました。

退居 (2階西ユニット・男性・要介護4)

101歳ということで太寿では最高齢の男性入居者でしたが、7/12(日)午前3時頃、住み慣れた2階西ユニットの居室にて静かに息を引きとられました。

◇その他の入居者様につきましては体調不良に陥る方も少なく、比較的安定して過ごされています。

◇暑さが増して高齢の皆様への脱水・熱中症対策には十分注意する必要があります。室温管理・水分補給について、入居者個々の状況をキッチリと把握する形での対策を強化していきます。

【入居申込みや相談の状況】

◇今年4月の介護保険制度改正により、特別養護老人ホームに入居できる要件が「要介護3以上」となりました。今後の申し込み受付の際には要介護度を確認することになりますので、これまでと比べても申し込み数はさらに減少することが予想されます。

◇要介護1・2の方の申し込みについては、“特例入所”に該当するかどうかを施設で判断することになりますが、以前よりも申し込みを受領していた2名の要介護2の方について、柏原市高齢介護課さんに意見を求める手続きを行いました。(結果的には特例入所の要件に該当しない、とのご意見をいただきました。)

◇入居申込受付状況はここ数か月同じような状況です。ひと頃に比べると受付数の少ない状況は依然として続いています。

◇入居者の入れ替わりが少ないことから、申し込みをいただいてもなかなか特養入居にはつながりにくい状況です。お困りの方の相談があった場合は、相談内容によって他の社会福祉資源をご提案することもあります。

【最近の取り組み】 ※別紙『このところの様子』と併せてご参照ください。

☆この期間に来られたボランティア様☆

- ・けん玉 ・安来節&紙芝居 ・懐メロカラオケ ・大正琴&銭太鼓・いきいき歌体操
- ・関西女子短期大学学生訪問 ・ハーモニカ&手遊び&紙芝居

いつもと同じように、月5~6組のボランティア団体様にお越しいただきました。どの催しも皆様とても喜ばれています。演者側のボランティア様も皆様の喜ばれている様子を見て、「とてもやりがいがあります！」との感想もいただきました！

◇太平寺の夏祭りが今週末に開催されます。地域の皆様のご協力をいただいて、7/18(日)に太寿敷地内にふとん太鼓が来ていただくことになりました！ご入居の皆様も楽しみにされています。

◇昨年と同様に、8月に「流しそうめん」「花火鑑賞会」、9月に「敬老祝賀イベント」を予定しています。

4 グループホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

※グループホーム担当者・・・

【入居者様の状況】

◇9名の入居者様、特に大きな変化もなく、皆様元気に暮らされています。

◇6月に2名の方の誕生日会を実施しました。スタッフによるギター演奏やバースデーケーキで楽しんでいただきました。

◇このところ、「何か用事させてくれる?」「何かお手伝いしようか?」と入居者様よりお声かけいただくことが多くなりました。前向きになってこられて喜ばしいことですが、その分スタッフが用事を作るのに追われているというのが現状です(嬉しい悲鳴ですけどね(笑))
そのような雰囲気も手伝ってか、入居者様イキイキとされています。そのような様子を見て「この入居者、みんな若返っているわね!」と話されているのとは反対に、「スタッフは年々老けていくわね」と話されたことに、笑いが起きました。
そのような雰囲気の中、みなさんと楽しく過ごしております。

【最近の取り組み】

◇6/25に外食として、全員で近隣の回転寿司に出かけました。以前はお一人あたり6皿ほど召し上がられていましたが、今回は平均4皿といつもよりも少なめでした。ですが、普段の生活とはひと味違う雰囲気に、皿の数以上に皆様喜ばれていました。

◇夏場ということもあり、秋口までは外出でのイベントは控えめにし、太寿内で楽しんでいただけることを中心に企画していく予定です。

◇気候の良い時に、敷地内のテラスにておやつ(屋外喫茶)を実施します。

◇その他のイベントは特養と合同で行い、みなさんに楽しんでいただきました。

5 その他

要望・助言内容(主な事柄のみ掲載)

◇家族代表・・・

面会に来る度に本人が「帰りたい」と訴える一心。これを鎮める妙案はないでしょうか?あったら教えてほしいです。

→(施設職員)気持ちの中にある寂しさや満たされない思いがあって、どうしても帰宅願望につながっていると思います。認知症状があるので完全な問題解決は難しいですが、穏やかな気持ちで過ごしていただけるようなはたらきかけを継続して実施することが大切と考えております。

◇家族代表・・・

介護保険制度の見直しで、今年度から介護保険負担限度額認定証の申請手続きに預貯金の通帳コピーを添付しなければならないようになりましたが、もし減額の適用が外れた場合、負担金はどれくらい多くなるのでしょうか?

→(施設職員)負担限度額認定証の適用認定により、食費と居住費が一定額に減額されます。この適用が外れた場合は一般の利用料金で計算することになります。特に太寿の場合は「ユニット型個室」になりますので、一般的な利用料金は多床室の施設と比べると割高となります。来年度には遺族年金と障害年金が課税対象となるとも言われておりますので、今後、利用者負担は上がることになることが多くなることが予想されます。

→(市職員)※今回の制度改正に関する手続きについて、説明をしていただきました。

◇社協職員・・・

外食はどれくらいの頻度で行われているのですか?対象者は何人くらいですか?

→（施設職員）頻度としては3か月に1回くらいのペースです。参加についてはその時の体調と共にご本人の意向に添うのももちろん自由ですが、最近は全員で行くことが多いです。

普段と違う場所で気分も変わり、みなさまいつも以上に食が進んで喜んでいただいております。施設の性質上、生ものの提供が難しいこともあって、食べたいものの嗜好調査を行ったら必ずと言っていい程お寿司が上位に来ます。その関係で寿司屋さんに出向くことが多いですね。

◇社協 CSW・・・

現在の入居申し込みされている方の待機状況はいかがですか？

→（施設職員）7/14 現在で特養ホームでは男女合わせて41名の方が登録されています。ひと頃に比べると待機者数は少なくなりましたが、太寿の場合は小規模で入れ替わりも少ないことから、数年単位でお待ちいただいている方もおられます。

グループホームにつきましては、現在の待機者数は2名です。ただ、市内の他グループホームに空きが数か所ある状況から、既に他で決まっておられる可能性もあります。

◇地域代表・・・

地域でふれあいサロンを行っていますが、参加者が同じ顔ぶればかりになったり内容が今ひとつ盛り上がらなかつたりすることがあり、企画をするのに毎回苦慮しております。人を集めたり盛り上げたりするためのコツがあれば教えてほしいです。

→※参加者各々から意見が出る。

- ・子供さんと関わるイベントの時は、ご高齢の方の目の色が違う。
- ・一方的な鑑賞型よりも、一緒に参加できる形の方が盛り上がる。
- ・カラオケも1人1人が歌うのではなく、同じ曲をみんなで自由に歌う方が盛り上がりやすい。
- ・自分自身の生活に密接に関わる問題や、現在・将来の不安に関する内容の企画。

→これらの意見を参考にし、また妙案があれば教えて下さい（地域住民代表様）

◇市職員・・・

特養担当者からも報告がありましたが、今年の4月から特養ホームに入居できる要件が変更となり、「要介護3～5」となりました。先日、太寿さんから要介護2で認定されている申込者2名に関する相談がありました。柏原市としては初めての意見申請の事例でしたので、ご報告いたします。

◇市職員・・・

柏原市の高齢介護課課長も、例年以上に熱中症に対する注意喚起に力を入れています。太寿さんでの対策はどのようなものですか？

→（施設職員）各居室に設置している温度計で室内温度をまず確認しています。温度計の値を基準として、“決して介護者の主観で判断しないこと”に注意するようにしています。温度を確認した上で、入居者ご本人の温度の好みや衣類・寝具・体調等を絡めて空調設定を判断するようにしています。

次回開催は平成27年9月8日（火）AM10：30～11：30となります。